

6年生初日

いよいよ学校生活が始まりました。7日は4時間授業でした。出席確認から始まり、教科書の配布や荷物の移動、席決め、自己紹介、約束の確認等、学級づくりにはとても大切な一日でした。

朝、1年生の教室を見ると、当番の6年生がお世話に来ていました。ランドセルの片付け方や名札の着け方などを優しく教えていました。見ていると、6年生が言葉でいねいに説明するのですが、決して手出しはしていないのです。1年生が取り組むまで待っていて、助けを求められた時にはすかさず手を貸していました。とても素敵なお世話だと感心しながら見ていました。



「ランドセルの片付け」



「名札つけ」(下)



「教科書運び」

しばらくすると、階段を上がってくる6年生と出会いました。手には教科書を抱えています。実は、各学年に配付しているのです。「6年生だから当たり前」ではなく、こうした気遣いが下級生には嬉しいものなのです。

大変なことですが、6年生には学校のために働く喜びと感謝される喜びを、下級生には6年生への感謝の気持ちを育てていきたいと思います。